

男女共同参画に関する市民意識調査、同事業所調査及びワーク・ライフ・バランス推進に関する事業所調査（速報値）

（1）男女共同参画に関する市民意識調査（速報値）
（対象者） 市全域を対象区域とする市の住民基本台帳データに記載されている満18歳以上の男女
（調査数） 無作為抽出した2,000人（男女比同数）
（調査時期） 令和6年7月22日（月）～8月9日（金）

（回収状況）	発送数 （A）	宛先 不明 （B）	回収数 （C）	回収率 （C／（A－B））
令和6年度	2,000	7	656	32.9%
（参考）平成30年度	2,000	2	665	33.3%

F 1. 性別

	全 体	男 性	女 性	らえど ないない ・らと わも かい	答え た く ない	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	287 43.9	352 53.8	4 0.6	10 1.5	1 0.2
全体（平成30年度）	665 100.0	300 45.1	360 54.1	1 0.2		4 0.6

F 2. 年齢

	全 体	10 歳 代	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以上	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	8 1.2	54 8.3	71 10.9	99 15.1	121 18.5	103 15.7	198 30.3	－ －
全体（平成30年度）	665 100.0		53 8.0	76 11.4	119 17.9	108 16.2	116 17.4	188 28.3	5 0.8

F 3. 家族構成 【7つまでの複数回答】

	全 体	単 身 世 帯 （１人 暮 ら し ）	あ な た の 配 偶 者 （ パ ー ト ナ ー ）	あ な た の 子 ど も	あ な た （ 配 偶 者 ・ パ ー ト ナ ー ） の 親	あ な た （ 配 偶 者 ・ 兄 ・ 弟 姉 妹 ）	父 母 （ 配 偶 者 ・ 祖 父 ・ 祖 母 ）	あ な た の 孫	そ の 他	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	79 12.1	470 71.9	288 44.0	77 11.8	26 4.0	9 1.4	15 2.3	8 1.2	－

F 4. 結婚の有無

	全 体	結 婚 し て い る （パ ー ト ナ ー と 暮 ら し て い る）	離 別 ・ 死 別	未 婚	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	470 71.9	79 12.1	102 15.6	3 0.5
全体（平成30年度）	665 100.0	482 72.5	71 10.7	103 15.5	9 1.4

F 4－1. 自身及び配偶者・パートナーの就労状況

	全 体	共 働 き し て い る	自 分 だ け 働 い て い る	働 配 い 偶 者 ・ パ ー ト ナ ー だ け	ど ち ら も 働 い て い ない	無 回 答
全体（令和6年度）	470 100.0	227 48.3	60 12.8	60 12.8	107 22.8	16 3.4
全体（平成30年度）	482 100.0	201 41.7	78 16.2	72 14.9	117 24.3	14 2.9

F 5. 職業

	全 体	事 業 主	家 族 従 業 者	自 由 業	管 理 職	管 理 職 以 外 の 正 規 社 員 ・ 職 員	非 正 規 社 員 ・ 職 員 （ パ ー ト ・ ア ル バ イ ト ・ 内 職 ・ 嘱 託 な ど ）	派 遣 ・ 契 約 社 員	家 事 専 業	学 生	無 職	そ の 他	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	27 4.1	2 0.3	3 0.5	62 9.5	165 25.2	106 16.2	24 3.7	82 12.5	20 3.1	139 21.3	9 1.4	15 2.3
全体（平成30年度）	665 100.0	25 3.8	5 0.8	5 0.8	56 8.4	159 23.9	110 16.5	19 2.9	112 16.8	15 2.3	137 20.6	8 1.2	14 2.1

F 6. 末子の年齢

	全体	小学校入学前	小学生	中学生	高校生	その他（社会人等含む）	いない	無回答
全体（令和6年度）	654 100.0	54 8.3	45 6.9	28 4.3	18 2.8	308 47.1	183 28.0	18 2.8
全体（平成30年度）	665 100.0	64 9.6	53 8.0	20 3.0	22 3.3	325 48.9	157 23.6	24 3.6

問 1. 男女共同参画に関する言葉の認知【複数回答】

	全体	男女共同参画社会	女子差別撤廃条約	ジェンダー（社会的性別）	男女雇用機会均等法	女性活躍推進法	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）	DV（配偶者からの暴力）	デートDV	LGBT	SOGI	LGBT理解増進法	性的少数者（セクシュアルマイノリティ）	習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度	見たり聞いたりしたものはない	無回答
全体（令和6年度）	654 100.0	443 67.7	187 28.6	574 87.8	549 83.9	260 39.8	410 62.7	607 92.8	232 35.5	527 80.6	49 7.5	157 24.0	409 62.5	55 8.4	14 2.1	3 0.5
全体（平成30年度）	665 100.0	360 54.1	128 19.2	368 55.3	543 81.7	214 32.2	315 47.4	539 81.1	139 20.9	406 61.1			210 31.6		34 5.1	12 1.8

問 4. 男女の地位の平等感⑧社会全体

	全体	優男 遇性 さの れ方 が 非 常 に	ど 性 の ら か と 優 え さ ば	平 等 に な っ て い る	ど 性 の ら か と 優 え さ ば	優女 遇性 さの れ方 が 非 常 に	わ か ら な い	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	74 11.3	374 57.2	101 15.4	22 3.4	3 0.5	59 9.0	21 3.2
全体（平成30年度）	665 100.0	97 14.6	363 54.6	81 12.2	31 4.7	3 0.5	65 9.8	25 3.8

問 6. 職場における休暇や休業の取りやすさ

	全体	取り やす い	やい すえ ち ば ら 取 り と	ど ち え ち ば ら 取 り と	に い ど く え ち ば ら 取 り と	取 り に く い	わ か ら な い	無 回 答
①有給休暇								
全体（令和6年度）	389 100.0	180 46.3	98 25.2	26 6.7	32 8.2	16 4.1	37 9.5	
全体（平成30年度）	379 100.0	127 33.5	100 26.4	42 11.1	44 11.6	11 2.9	55 14.5	
②育児休業								
全体（令和6年度）	389 100.0	126 32.4	89 22.9	19 4.9	32 8.2	83 21.3	40 10.3	
全体（平成30年度）	379 100.0	70 18.5	71 18.7	33 8.7	68 17.9	71 18.7	66 17.4	
③介護休業								
全体（令和6年度）	389 100.0	95 24.4	96 24.7	23 5.9	43 11.1	96 24.7	36 9.3	
全体（平成30年度）	379 100.0	51 13.5	61 16.1	42 11.1	57 15.0	104 27.4	64 16.9	

問 7. 職場における男女の待遇の格差（新設）

	全体	い優女 る遇性 さの れ方 が	い優男 る遇性 さの れ方 が	差 別 は な い	わ か ら な い	無 回 答
①賃金	389 100.0	1 0.3	43 11.1	265 68.1	44 11.3	36 9.3
②昇進・昇格	389 100.0	5 1.3	81 20.8	202 51.9	66 17.0	35 9.0
③幹部への登用	389 100.0	8 2.1	112 28.8	160 41.1	73 18.8	36 9.3
④能力評価	389 100.0	3 0.8	57 14.7	226 58.1	64 16.5	39 10.0
⑤仕事の内容	389 100.0	24 6.2	55 14.1	240 61.7	33 8.5	37 9.5
⑥教育・訓練の機会や内容	389 100.0	-	29 7.5	283 72.8	40 10.3	37 9.5
⑦有給休暇、育児・介護休業の取得しやすさ	389 100.0	55 14.1	6 1.5	232 59.6	60 15.4	36 9.3
⑧結婚、出産退職などの慣行	389 100.0	35 9.0	13 3.3	204 52.4	100 25.7	37 9.5

問 8. 職場における女性活躍推進の取組の状況（新設）

	全体	進 ん で い る	で あ い る 程 度 進 ん	い あ ま り 進 ん で	わ か ら な い	無 回 答
全体（令和6年度）	389 100.0	84 21.6	139 35.7	51 13.1	80 20.6	35 9.0

問9. 「男性は仕事、女性は家事・育児」という考え方について

	全 体	賛 成 で あ る	賛 成 ど ち ら か と い え ば	反 対 ど ち ら か と い え ば	反 対 で あ る	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	24 3.7	172 26.3	202 30.9	168 25.7	88 13.5
全体（平成30年度）	665 100.0	33 5.0	262 39.4	217 32.6	132 19.8	21 3.2

問10. 女性が働くことについて

	全 体	結 婚 や 出 産 に か か わ ら ず 仕 事 を も つ	再 結 婚 や 出 産 で 仕 事 を や め 、 再 び 仕 事 を も つ	子 ど も が で き る ま で 仕 事 を も つ が そ の 後 は も た な い	結 婚 す る ま で は 仕 事 を も つ が 結 婚 後 は も た な い	仕 事 は も た な い	そ の 他	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	339 51.8	184 28.1	41 6.3	15 2.3	3 0.5	37 5.7	35 5.4
全体（平成30年度）	665 100.0	337 50.7	193 29.0	53 8.0	15 2.3	5 0.8	41 6.2	21 3.2

問11. 女性が出産後、働き続けるために必要なこと

	全 体	消 保 育 所 （ 園 ） の 待 機 児 童 の 解 決	民 間 保 育 施 設 利 用 に 対 す る 経 済 的 支 援	充 放 課 後 児 童 会 （ 学 童 保 育 ） の 充 実	子 育 て に 関 す る 相 談 支 援 体 制 の 充 実	援 や フ ア ミ リ ー サ ポ ー ト セ ン タ ー や 一 時 預 かり な ど の 子 育 て 支 援 サ ー ビ ス の 充 実	病 児 ・ 病 後 児 保 育 施 設 の 充 実	子 育 て に 関 す る 学 習 機 会 や 子 育 て サ ー ク ル へ の 支 援 の 充 実	こ ど も セ ン タ ー な ど の 子 育 て 支 援 施 設 の 充 実	医 療 体 制 の 充 実	手 当 な ど の 経 済 的 援 助 の 充 実	子 育 て へ の 男 性 の 理 解 ・ 協 力	職 場 環 境 （ 雇 用 条 件 ・ 雇 用 者 の 意 識 な ど ） の 改 善	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	516 78.9	343 52.4	417 63.8	238 36.4	346 52.9	341 52.1	132 20.2	221 33.8	289 44.2	331 50.6	437 66.8	459 70.2	39 6.0	9 1.4	31 4.7
全体（平成30年度）	665 100.0	530 79.7	321 48.3	378 56.8	184 27.7	324 48.7	314 47.2	100 15.0	207 31.1	236 35.5	251 37.7	374 56.2	468 70.4	26 3.9	23 3.5	12 1.8

問12. 育児・介護休業を取る男性が少ない理由

	全 体	そ れ が あ る お お お	育 児 ・ 介 護 休 業 は 女 性 が と る も の	休 業 補 償 が 少 な く 家 計 に 影 響 す る	仕 事 の 量 や 責 任 が 大 き い	職 場 の 理 解 が 得 ら れ な い と 思 う	女 性 の 方 が 育 児 ・ 介 護 に 向 いて い る	男 性 は 育 児 ・ 介 護 に 向 いて い ない	取 得 後 の 職 場 復 帰 へ の 不 安 が あ る	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	400 61.2	101 15.4	304 46.5	334 51.1	366 56.0	63 9.6	44 6.7	313 47.9	50 7.6	22 3.4	33 5.0
全体（平成30年度）	665 100.0	437 65.7	84 12.6	304 45.7	384 57.7	423 63.6	92 13.8	42 6.3	361 54.3	23 3.5	24 3.6	14 2.1

問13. 余暇活動の時間や家族や身内と過ごす時間

	全 体	い 全 く 持 て て い な い	あ ま り 持 て て い ない	ど ち ら と も 言 え ない	よ う い う に 程 な い	十 分 持 て て き て い る	無 回 答
①余暇活動の時間							
全体（令和6年度）	389 100.0	18 4.6	78 20.1	47 12.1	160 41.1	55 14.1	31 8.0
全体（平成30年度）	379.0 100.0	27.0 7.1	79.0 20.8	42.0 11.1	134.0 35.4	62.0 16.4	35.0 9.2
②家族と過ごす時間や身内の世話の時間							
全体（令和6年度）	389 100.0	8 2.1	56 14.4	64 16.5	165 42.4	62 15.9	34 8.7
全体（平成30年度）	379.0 100.0	8.0 2.1	73.0 19.3	59.0 15.6	140.0 36.9	64.0 16.9	35.0 9.2

問14. 職場において、ワーク・ライフ・バランスが充実するために重要なこと 【2つまでの複数回答】

	全体	トップの意識	促進管理職への周知の徹底・理解の	底人事・労務担当者への周知の徹	従業員の両立支援制度につい	相談窓口の設置	両立支援についての労使の話し	その他	わからない	無回答
全体（令和6年度）	654 100.0	325 49.7	282 43.1	144 22.0	91 13.9	29 4.4	60 9.2	20 3.1	32 4.9	102 15.6
全体（平成30年度）	665 100.0	253 38.0	249 37.4	136 20.5	88 13.2	25 3.8	54 8.1	32 4.8	55 8.3	146 22.0

問15. 男女が共に仕事と家庭を両立するために必要な環境整備 【3つまでの複数回答】

	全体	育児・介護休業制度を充実させること	管理職の意識、代替要員の確保など、制度を利用しやすい職場環境を整備すること	育児・介護休業中の賃金や手当などの経済的支援を充実すること	地域や職場内の保育所、放課後児童会（学童保育）の整備、保育時間の延長など保育内容を充実すること	病児・病後児保育を充実させること	在宅勤務やフレックスタイム制度など、柔軟な勤務制度を導入すること	残業を減らすなど、年間労働時間を短縮すること	パートタイマーなど非正規職員の労働条件を改善すること	男女が共に仕事と家庭を両立していくことに対して、家族や周囲の理解と協力があること	その他	わからない	無回答
全体（令和6年度）	654 100.0	241 36.9	299 45.7	212 32.4	155 23.7	57 8.7	231 35.3	90 13.8	109 16.7	110 16.8	22 3.4	13 2.0	100 15.3
全体（平成30年度）	665 100.0	276 41.5	256 38.5	183 27.5	165 24.8	58 8.7	227 34.1	107 16.1	88 13.2	152 22.9	15 2.3	19 2.9	88 13.2

問16. 男女共同参画社会の実現に向けて、学校教育の分野で大切なこと 【3つまでの複数回答】

	全体	学校生活全般において男女平等に	技術・家庭科などを通じて、男女を共に家庭生活に必要な知識・技術を教えること	進路指導を行うこと	男女にかかわりなく、児童・生徒、個別性や能力に応じた生徒指導、授業の充実を尊重し、大切さを教えること	性別による役割や順番（たとえ、名簿や座席など）を固定しな	女性の校長や教頭を増やすこと	校長や教頭、職員などに対し、男女等についての研修を行うこと	その他	わからない	無回答
全体（令和6年度）	654 100.0	358 54.7	249 38.1	338 51.7	274 41.9	159 24.3	63 9.6	127 19.4	21 3.2	18 2.8	39 6.0
全体（平成30年度）	665 100.0	341 51.3	243 36.5	338 50.8	277 41.7	106 15.9	59 8.9	127 19.1	13 2.0	37 5.6	51 7.7

問19. DVの被害経験

	全 体	何 度 も あ っ た	1、 2 度 あ っ た	ま っ た く な い	無 回 答
①医師の治療が必要となる程度の暴力をふるう					
全体（令和6年度）	654 100.0	3 0.5	4 0.6	598 91.4	49 7.5
全体（平成30年度）	665 100.0	0 0.0	9 1.4	604 90.8	52 7.8
②たたく、突き飛ばすなどの行為を繰り返し行う					
全体（令和6年度）	654 100.0	11 1.7	17 2.6	576 88.1	50 7.6
全体（平成30年度）	665 100.0	5 0.8	35 5.3	573 86.2	52 7.8
③大声でどなりつける、物を投げる					
全体（令和6年度）	654 100.0	25 3.8	61 9.3	520 79.5	48 7.3
全体（平成30年度）	665 100.0	30 4.5	89 13.4	499 75.0	47 7.1
④暴言を吐くなど、精神的暴力をふるう					
全体（令和6年度）	654 100.0	33 5.0	70 10.7	502 76.8	49 7.5
全体（平成30年度）	665 100.0	45 6.8	97 14.6	480 72.2	43 6.5
⑤交友関係や電話、外出などを細かく監視する					
全体（令和6年度）	654 100.0	13 2.0	31 4.7	559 85.5	51 7.8
全体（平成30年度）	665 100.0	15 2.3	43 6.5	558 83.9	49 7.4
⑥何を言っても無視する					
全体（令和6年度）	654 100.0	23 3.5	50 7.6	531 81.2	50 7.6
全体（平成30年度）	665 100.0	18 2.7	79 11.9	518 77.9	50 7.5
⑦性的な行為を強要する、避妊に協力しない					
全体（令和6年度）	654 100.0	16 2.4	23 3.5	566 86.5	49 7.5
全体（平成30年度）	665 100.0	9 1.4	37 5.6	568 85.4	51 7.7
⑧生活費を渡さない					
全体（令和6年度）	654 100.0	14 2.1	17 2.6	571 87.3	52 8.0
全体（平成30年度）	665 100.0	9 1.4	17 2.6	587 88.3	52 7.8

問19－1. DV被害の相談の有無

	全 体	相 談 し た	相 談 し な か っ た	無 回 答
全体（令和6年度）	173 100.0	35 20.2	130 75.1	4.1
全体（平成30年度）	216 100.0	36 16.7	165 76.4	1.6

問19-3. DV被害を相談しなかった理由 【複数回答】

	全体	相談したことが知られる 害が及ぶと思った	相談するほどのことではな いと思った	相談しても無駄だと思った	自分さえ我慢すればこのま まやっていけると思った	恥ずかしくて誰にも言えな かった	相談する人がいなかった	誰に相談してよいかわから なかった	自分にも悪いところがあつ た	その他	無回答
全体（令和6年度）	130 100.0	2 1.5	78 60.0	40 30.8	30 23.1	9 6.9	18 13.8	18 13.8	36 27.7	5 3.8	4
全体（平成30年度）	165 100.0	1 0.6	108 65.5	36 21.8	33 20.0	11 6.7	14 8.5	13 7.9	56 33.9	11 6.7	2

問20. ハラスメントの被害経験【4つまでの複数回答】（新設）

	全体	が家庭で受けたこと がある	が職場で受けたこと がある	地域社会で受けた ことがある	が学校で受けたこと がある	ない	無回答
①セクシュアル・ハラスメント	654 100.0	4 0.6	34 5.2	13 2.0	4 0.6	557 85.2	49 7.5
②パワー・ハラスメント	654 100.0	7 1.1	128 19.6	14 2.1	6 0.9	464 70.9	45 6.9
③マタニティ・ハラスメント	654 100.0	1 0.2	6 0.9	1 0.2	－ －	583 89.1	64 9.8
④育児休業、介護休業にかかるハラスメント	654 100.0	1 0.2	10 1.5	1 0.2	－ －	580 88.7	63 9.6
⑤モラル・ハラスメント	654 100.0	28 4.3	47 7.2	9 1.4	6 0.9	520 79.5	58 8.9
⑥SOGI（性的指向・性自認）ハラスメント全体	654 100.0	1 0.2	4 0.6	1 0.2	－ －	593 90.7	56 8.6
⑦その他	654 100.0	1 0.2	4 0.6	1 0.2	－ －	341 52.1	307 46.9

問21. 性的少数者が生活しづらい社会だと思うか

	全 体	思 う	思 う ど ち ら か と い え ば	思 わ な い ど ち ら か と い え ば	思 わ な い	無 回 答
全体（令和6年度）	654 100.0	129 19.7	254 38.8	124 19.0	78 11.9	69 10.6
全体（平成30年度）	665 100.0	187 28.1	259 38.9	95 14.3	34 5.1	90 13.5

問21-1. 性的少数者が生活しやすくなるために必要な対策 【2つまでの複数回答】

	全体	行政が市民等への周知啓発を行う	相談窓口等を充実させ、その存在を周知する	生徒や市民への対応を想定し、小中高等学校の学校教員や行政職員への研修等を行う	法律等に、性的少数者の方々への偏見や差別解消への取り組みを明記する	当事者や支援団体、行政等と交えた連絡・意見交換を行う	働きやすい職場環境づくりの取り組みをする	防災計画の策定や避難所の運営において配慮する	その他	わからない	無回答
全体（令和6年度）	383 100.0	90 23.5	64 16.7	103 26.9	147 38.4	36 9.4	115 30.0	20 5.2	19 5.0	31 8.1	13 3.4
全体（平成30年度）	446 100.0	105 23.5	75 16.8	147 33.0	152 34.1	41 9.2	142 31.8	6 1.3	18 4.0	40 9.0	22 4.9

問22. 防災や災害からの復興に女性の視点を反映するために必要なこと

	全体	防災会議など 決定の場への 女性の参画	消防団など 女性の参画組	自治会など 地域の参画	女性の視点を 盛り込んだ計 画の策定	女性に配慮し た避難所の運 営	女性のみの 避難所の設 置	女性に配慮 した物資の 備蓄	女性のため の相談窓口 の設置	女性の支援 員の配置	緊急的な保 育所の設置	その他	わからない	無回答
全体（令和6年度）	654 100.0	338 51.7	149 22.8	221 33.8	334 51.1	446 68.2	175 26.8	398 60.9	217 33.2	354 54.1	258 39.4	21 3.2	29 4.4	19 2.9
全体（平成30年度）	665 100.0	335 50.4	122 18.3	208 31.3	345 51.9	406 61.1	144 21.7	383 57.6	223 33.5	305 45.9	261 39.2	5 0.8	39 5.9	15 2.3

(2) 男女共同参画に関する事業所意識調査（速報値）
(対象者) 自営業などを除き経営幹部が在籍する事業所で常用雇用者が1名以上
(調査数) 無作為抽出した500事業所
(調査時期) 令和6年7月22日（月）～8月9日（金）

(回収状況)	発送数 (A)	宛先不明 (B)	回収数 (C)	回収率 (C／(A－B))
令和6年度	500	30	138	29.4%
(参考) 平成30年度	500	46	104	22.9%

問 1. 業種

項目名	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	133	100.0	104	100.0
建設業	30	22.6	23	22.1
製造業	8	6.0	13	12.5
電気・ガス・熱供給業	－	－	1	1.0
情報通信業	－	－	2	1.9
運輸業	4	3.0	4	3.8
卸売・小売業	19	14.3	14	13.5
金融・保険業	－	－	1	1.0
不動産業	15	11.3	2	1.9
飲食、宿泊業	8	6.0	4	3.8
医療・福祉	16	12.0	18	17.3
サービス業	20	15.0	15	14.4
その他	10	7.5	6	5.8
無回答	3	2.3	1	1.0

問 2. 事業所の区分

項目名	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	133	100.0	104	100.0
単独事業所	83	62.4	69	66.3
本社・本店	45	33.8	29	27.9
無回答	5	3.8	6	5.8

問 3. 従業員数／男性・女性計

項目名	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	133	100.0	104	100.0
0人	2	1.5	1	1.0
1～4人	46	34.6	22	21.2
5～9人	25	18.8	24	23.1
10～19人	28	21.1	26	25.0
20～49人	18	13.5	15	14.4
50人以上	11	8.3	14	13.5
無回答	3	2.3	2	1.9

問 4. 残業の状況

項目名	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	133	100.0	104	100.0
残業はほとんどない	79	59.4	44	42.3
残業はあるが、全体として減少傾向にある	30	22.6	28	26.9
残業があり、全体として増加傾向にある	4	3.0	5	4.8
残業はあるが、時期や部署により偏りがみられる	18	13.5	25	24.0
無回答	2	1.5	2	1.9

問 5. 女性管理職の割合

項目名	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	133	100.0	104	100.0
0％（選択肢1）	79	59.4	61	58.7
30％未満	28	21.1	24	23.1
30％以上	25	18.8	14	13.5
無回答	1	0.8	5	4.8

問 6. 女性管理職割合が30％に達していない理由

項目名 【8つまでの複数回答】	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	107	100.0	85	100.0
管理能力の面で必要な知識や経験を有する人材が少ない、またはいない	21	19.6	23	27.1
勤務年数が短く、管理職になるまでに退職してしまう	7	6.5	10	11.8
深夜業、長時間労働や体力を要する業務内容のため不安がある	1	0.9	3	3.5
家事や育児など、家庭生活のため、配置や時間外労働に制約がある	12	11.2	12	14.1
本人が管理職に就くことを希望しない	13	12.1	9	10.6
周囲の従業員が女性管理職を希望しない	3	2.8	3	3.5
女性従業員数が少ない、またはいない	43	40.2	30	35.3
特に理由はない	20	18.7	14	16.5
その他	15	14.0	12	14.1
無回答	4	3.7	2	2.4

問7. 女性管理職割合が30%を達成できた理由

項目名 【8つまでの複数回答】	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	25	100.0	14	100.0
管理能力の面で必要な知識や経験を有する人材が多くいる	6	24.0	3	21.4
働き続けることができる労働環境が整っている	9	36.0	5	35.7
深夜業、長時間労働や体力を要する業務内容がない	4	16.0	3	21.4
家事や育児など、家庭生活のため、配置や時間外労働に配慮している	5	20.0	3	21.4
本人が管理職に就くことに積極的である	2	8.0	1	7.1
女性管理職の登用を経営上の重要な課題として位置付けている	3	12.0		
男性従業員数が少ない、またはいない	10	40.0	6	42.9
特に理由はない	5	20.0	4	28.6
その他	2	8.0	1	7.1
無回答	1	4.0	-	-

問8. ポジティブ・アクションとしての取組状況

③女性の管理職への積極的な登用

項目名	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	133	100.0	104	100.0
実施している	13	9.8	17	16.3
未実施だが今後実施する	30	22.6	25	24.0
未実施で今後も予定はない	82	61.7	53	51.0
無回答	8	6.0	9	8.7

問8. ポジティブ・アクションとしての取組状況

⑥性別に関係なく多様な働き方ができる環境づくり（仕事と家庭の両立支援）

項目名	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	133	100.0	104	100.0
実施している	40	30.1	43	41.3
未実施だが今後実施する	28	21.1	24	23.1
未実施で今後も予定はない	60	45.1	31	29.8
無回答	5	3.8	6	5.8

問8-2. ポジティブ・アクション実施の予定がない理由

項目名 【2つまでの複数回答】	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	102	100.0	83	100.0
経営トップの方針	13	12.7	11	13.3
従業員の理解が得られない	4	3.9	2	2.4
コストの上昇につながる	3	2.9	2	2.4
多忙のため、対応する余裕がない	8	7.8	11	13.3
ポジティブ・アクションの手法がわからない	5	4.9	6	7.2
その他	29	28.4	23	27.7
特になし	40	39.2	29	34.9
無回答	4	3.9	9	10.8

問11. ワーク・ライフ・バランスについての取組状況（新設）

項目名	令和6年度	
	集計値	構成比 (%)
全体	133	100.0
積極的に取り組んでいる	17	12.8
取り組んでいる	42	31.6
あまり取り組んでいない	44	33.1
まったく取り組んでいない	18	13.5
無回答	12	9.0

問15. ワーク・ライフ・バランスを充実するために、特に重要なこと

項目名 【2つまでの複数回答】	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	133	100.0	104	100.0
トップの意識	60	45.1	60	57.7
管理職への周知の徹底・理解の促進	32	24.1	27	26.0
人事・労務担当者への周知の徹底・理解の促進	12	9.0	8	7.7
従業員への両立支援制度についての情報提供	18	13.5	26	25.0
事業所内の相談窓口の設置	8	6.0	6	5.8
両立支援についての労使の話し合い	15	11.3	12	11.5
その他	17	12.8	6	5.8
無回答	18	13.5	11	10.6

問18. 行政に望むこと

項目名 【3つまでの複数回答】	令和6年度		平成30年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	133	100.0	104	100.0
事業所や労働者のための相談支援の充実	51	38.3	41	39.4
事業所への雇用・労働条件確保のための指導・助言	33	24.8	25	24.0
事業所における研修会等への講師派遣・支援	11	8.3	14	13.5
男女共同参画の推進や女性の能力開発のための講座やセミナーの実施	22	16.5	22	21.2
結婚・育児退職後の再就職及び能力開発の機会の充実	27	20.3	32	30.8
広報紙やパンフレットによる事業所への啓発	26	19.5	26	25.0
その他	14	10.5	7	6.7
無回答	25	18.8	14	13.5

(3) ワーク・ライフ・バランス推進に関する事業所調査（速報値）
(対象者) 自営業などを除き経営幹部が在籍する事業所で常用雇用者が1名以上
(調査数) 無作為抽出した1,000事業所
(調査時期) 令和6年7月22日（月）～8月9日（金）

(回収状況)	発送数 (A)	宛先不明 (B)	回収数 (C)	回収率 (C／(A－B))
令和6年度	1,000	59	358	38.0%
(参考) 令和3年度	1,000	48	379	39.8%

問 1. 週50時間を超えるような長時間勤務をしている従業員について

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	231	100.0
全くいない	137	62.8	142	61.5
あまりいない	58	26.6	69	29.9
半数程度	10	4.6	13	5.6
かなりいる	3	1.4	4	1.7
大多数がそうである	3	1.4	3	1.3
無回答	7	3.2	－	－

問 2. 従業員が、余暇活動の時間を持てるようになってきているか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	229	100.0
全く持てていない	1	0.5	13	5.7
あまり持てていない	19	8.7	22	9.6
どちらとも言えない	54	24.8	53	23.1
ある程度持てるようになってきている	74	33.9	84	36.7
十分持てるようになってきている	63	28.9	57	24.9
無回答	7	3.2	－	－

問 3. 従業員が、家族と過ごす時間や身内の世話の時間を持てるようになってきているか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	231	100.0
全く持てていない	1	0.5	2	0.9
あまり持てていない	2	0.9	11	4.8
どちらとも言えない	45	20.6	42	18.2
ある程度持てるようになってきている	92	42.2	107	46.3
十分持てるようになってきている	71	32.6	69	29.9
無回答	7	3.2	－	－

問 5. 主体的に仕事の改善に取り組んでいる従業員の程度

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	229	100.0
全くいない	6	2.8	12	5.2
あまりいない	55	25.2	64	27.9
半数程度	75	34.4	74	32.3
かなりいる	44	20.2	49	21.4
大多数がそうである	29	13.3	30	13.1
無回答	9	4.1	－	－

問 6．制度活用の程度

	全 体	全 く 活 用 さ れ て い な い	あ ま り 活 用 さ れ て い な い	ど ち ら と も 言 え な い	あ る 程 度 活 用 さ れ て い る	十 分 活 用 さ れ て い る	制 度 が な い	制 度 は あ る が 対 象 者 が い な い	無 回 答
①育児休業制度									
令和6年度	218 100.0	7 3.2	6 2.8	6 2.8	12 5.5	38 17.4	68 31.2	72 33.0	9 4.1
令和3年度	231 100.0	15 6.5	10 4.3	8 3.5	22 9.5	25 10.8	75 32.5	76 32.9	－ －
②育児短時間勤務制度									
令和6年度	218 100.0	7 3.2	5 2.3	7 3.2	16 7.3	31 14.2	75 34.4	68 31.2	9 4.1
令和3年度	231 100.0	16 6.9	9 3.9	9 3.9	18 7.8	17 7.4	81 35.1	81 35.1	－ －
③介護休業制度									
令和6年度	218 100.0	8 3.7	9 4.1	11 5.0	14 6.4	12 5.5	80 36.7	74 33.9	10 4.6
令和3年度	231 100.0	20 8.7	11 4.8	12 5.2	16 6.9	4 1.7	86 37.2	82 35.5	－ －
④介護短時間勤務制度									
令和6年度	218 100.0	8 3.7	13 6.0	13 6.0	8 3.7	11 5.0	88 40.4	66 30.3	11 5.0
令和3年度	230 100.0	20 8.7	14 6.1	10 4.3	11 4.8	5 2.2	96 41.7	74 32.2	－ －
⑤フレックスタイム制									
令和6年度	218 100.0	9 4.1	4 1.8	10 4.6	17 7.8	16 7.3	141 64.7	12 5.5	9 4.1
令和3年度	230 100.0	13 5.7	7 3.0	6 2.6	23 10.0	15 6.5	153 66.5	13 5.7	－ －
⑥ボランティア休暇制度									
令和6年度	218 100.0	13 6.0	5 2.3	5 2.3	2 0.9	3 1.4	166 76.1	14 6.4	10 4.6
令和3年度	231 100.0	18 7.8	7 3.0	4 1.7	2 0.9	3 1.3	186 80.5	11 4.8	－ －
⑦ノー残業日制度									
令和6年度	218 100.0	5 2.3	8 3.7	7 3.2	11 5.0	18 8.3	145 66.5	14 6.4	10 4.6
令和3年度	230 100.0	11 4.8	3 1.3	7 3.0	19 8.3	18 7.8	163 70.9	9 3.9	－ －
⑧メンタルヘルス相談制度									
令和6年度	218 100.0	10 4.6	6 2.8	8 3.7	9 4.1	4 1.8	156 71.6	15 6.9	10 4.6
令和3年度	231 100.0	12 5.2	7 3.0	8 3.5	8 3.5	6 2.6	184 79.7	6 2.6	－ －
⑨メンター制度									
令和6年度	218 100.0	8 3.7	3 1.4	8 3.7	16 7.3	4 1.8	157 72.0	12 5.5	10 4.6
令和3年度	231 100.0	12 5.2	3 1.3	9 3.9	14 6.1	6 2.6	181 78.4	6 2.6	－ －
⑩業務改善・業務提案制度									
令和6年度	218 100.0	5 2.3	10 4.6	12 5.5	24 11.0	7 3.2	140 64.2	12 5.5	8 3.7
令和3年度	231 100.0	13 5.6	9 3.9	14 6.1	20 8.7	13 5.6	156 67.5	6 2.6	－ －

問 7．従業員が家族や余暇活動の時間を十分に確保できるようにする経営が、企業業績にも良い結果を生むと思うか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	232	100.0
全く思わない	1	0.5	2	0.9
思わない	7	3.2	14	6.0
分からない	40	18.3	51	22.0
思う	114	52.3	126	54.3
とてもそう思う	53	24.3	39	16.8
無回答	3	1.4	－	－

問 8．従業員が家族や余暇活動の時間を確保できるようにする取り組みが、十分に出来ているか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	232	100.0
全く出来ていない	1	0.5	0	0.0
出来ていない	8	3.7	11	4.7
どちらとも言えない	76	34.9	90	38.8
出来ている	99	45.4	104	44.8
十分出来ている	30	13.8	27	11.6
無回答	4	1.8	－	－

問9. 従業員と家族の生活を充実させるような福利厚生の実が、企業の生産性向上に役立つと思うか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	218	100.0	232	100.0
全く思わない	1	0.5	1	0.4
思わない	6	2.8	9	3.9
分からない	57	26.1	69	29.7
思う	116	53.2	131	56.5
とても思う	34	15.6	22	9.5
無回答	4	1.8	-	-

問10. 従業員と家族の生活を充実させるような福利厚生の実が、十分に出来ているか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	218	100.0	232	100.0
全く出来ていない	3	1.4	3	1.3
出来ていない	31	14.2	37	15.9
どちらとも言えない	125	57.3	131	56.5
出来ている	46	21.1	52	22.4
十分出来ている	10	4.6	9	3.9
無回答	3	1.4	-	-

問12. 多様な人材の雇用に向けて、取り組まれていること（新設）

項目名	令和6年度	
	集計値	構成比 (%)
全体	218	100.0
全くやっていない	57	26.1
あまりやっていない	55	25.2
どちらとも言えない	66	30.3
少しやっている	18	8.3
かなりやっている	5	2.3
無回答	17	7.8

問13. 外国籍の人材雇用が経営に貢献すると思うか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	218	100.0	231	100.0
全く思わない	15	6.9	16	6.9
思わない	26	11.9	47	20.3
分からない	97	44.5	97	42.0
思う	54	24.8	61	26.4
とても思う	12	5.5	10	4.3
無回答	14	6.4	-	-

問14. 女性の登用が経営に貢献すると思うか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	218	100.0	232	100.0
全く思わない	-	-	-	-
思わない	6	2.8	10	4.3
分からない	51	23.4	53	22.8
思う	114	52.3	128	55.2
とても思う	34	15.6	41	17.7
無回答	13	6.0	-	-

問15. 障がい者の雇用が経営に貢献すると思うか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	218	100.0	231	100.0
全く思わない	5	2.3	8	3.5
思わない	31	14.2	28	12.1
分からない	125	57.3	143	61.9
思う	40	18.3	46	19.9
とても思う	4	1.8	6	2.6
無回答	13	6.0	-	-

問16. 高齢者を活用することが経営に貢献すると思うか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	218	100.0	230	100.0
全く思わない	4	1.8	6	2.6
思わない	14	6.4	22	9.6
分からない	77	35.3	84	36.5
思う	91	41.7	100	43.5
とても思う	19	8.7	18	7.8
無回答	13	6.0	-	-

問17. 女性従業員が妊娠・出産のあとも継続勤務できることが経営に貢献すると思うか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比 (%)	集計値	構成比 (%)
全体	218	100.0	232	100.0
全く思わない	1	0.5	0	0.0
思わない	2	0.9	2	0.9
分からない	42	19.3	60	25.9
思う	130	59.6	132	56.9
とても思う	30	13.8	38	16.4
無回答	13	6.0	-	-

問18. 行政が行っているワーク・ライフ・バランスを推進するための制度の認知

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	232	100.0
全く知らない	54	24.8	71	30.6
あまり知らない	95	43.6	106	45.7
ある程度知っている	53	24.3	52	22.4
よく知っている	2	0.9	3	1.3
無回答	14	6.4	－	－

問19. 行政がワーク・ライフ・バランスに関する事業所の取り組みを真剣に支援してくれていると思うか

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	232	100.0
全く思わない	19	8.7	24	10.3
思わない	49	22.5	52	22.4
分らない	126	57.8	145	62.5
思う	10	4.6	11	4.7
とてもそう思う	1	0.5	－	－
無回答	13	6.0	－	－

問20. コロナ禍での働き方やビジネス方法変化について

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	232	100.0
全く変わらない	23	10.6	20	8.6
あまり変わらない	68	31.2	73	31.5
どちらとも言えない	33	15.1	24	10.3
少し変わった	58	26.6	74	31.9
大きく変わった	23	10.6	41	17.7
無回答	13	6.0	－	－

問21. 従業員の自由時間の確保のための配慮の実施状況（コロナ禍後）

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	218	100.0	232	100.0
全くやっていない	26	11.9	24	10.3
あまりやっていない	43	19.7	48	20.7
どちらとも言えない	97	44.5	104	44.8
少しやっている	29	13.3	45	19.4
かなりやっている	10	4.6	11	4.7
無回答	13	6.0	－	－

問22. 業種

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	344	100.0	232	100.0
建設業・建設関連業	67	19.5	50	21.6
製造業	32	9.3	24	10.3
運輸業	9	2.6	10	4.3
卸売・小売業	54	15.7	25	10.8
金融・保険業	3	0.9	1	0.4
不動産業	38	11.0	14	6.0
飲食・宿泊業	16	4.7	10	4.3
医療・福祉関連業	38	11.0	41	17.7
その他のサービス業	55	16.0	40	17.2
その他	26	7.6	17	7.3
無回答	6	1.7	－	－

問23. 事業所の区分

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	344	100.0	229	100.0
単独事業所	212	61.6	115	50.2
本社・本店	128	37.2	114	49.8
無回答	4	1.2	－	－

問24. 習志野市内事業所での従業員数

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	344	100.0	231	100.0
5人未満	178	51.7	66	28.6
5～9人	55	16.0	48	20.8
10～19人	55	16.0	59	25.5
20～49人	32	9.3	29	12.6
50～99人	12	3.5	18	7.8
100人以上	10	2.9	11	4.8
無回答	2	0.6	－	－

問25. 女性従業員の比率

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	344	100.0	230	100.0
女性従業員はいない	45	13.1	28	12.2
20%未満	86	25.0	57	24.8
20%以上40%未満	42	12.2	35	15.2
40%以上60%未満	66	19.2	36	15.7
60%以上80%未満	47	13.7	31	13.5
80%以上	56	16.3	43	18.7
無回答	2	0.6	－	－

問26. 女性管理職の人数

項目名	令和6年度		令和3年度	
	集計値	構成比（％）	集計値	構成比（％）
全体	297	100.0	200	100.0
0人	115	38.7	81	40.5
1人	122	41.1	78	39.0
2人	28	9.4	18	9.0
3人	10	3.4	7	3.5
4人	3	1.0	7	3.5
5～9人	6	2.0	6	3.0
10人以上	2	0.7	3	1.5
無回答	11	3.7	－	－